

■首相の発言認める

安倍内閣は17日、安倍晋三首相が第1次内閣の2007年にブツシユ米大統領（当時）と首

脳会談を行った際、「元慰安婦に申し訳ないという気持ちでいっばいだ」という趣旨の発言をしていた、との答弁書を閣議決定した。民主党の辻元清美衆院議員の質問主意書への答弁。会談時のやりとりをめぐり、辻元氏が今年3月8日の衆院予算委員会会で「ブツシユ大統領が『釈明があった』と述べている」と指摘したのに対し、首相は「首脳会談ではこの問題はまったく出ていない」と答えていた。